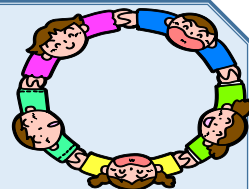


みんなそろって 輪になって



◇本年度の重点目標 ～笑顔いっぱい～

できた！わかった！がんばった！自信がついた！

第5号 令和8年8月27日

中間学校評価結果 その1

1学期末に実施しましたアンケートにご協力いただきありがとうございました。結果の概要をお知らせします。

【評価】 肯定的評価（4+3）の合計

A 目標+1%～ B 目標-19%～目標 C 目標-39%～目標-20% D ～目標-40%

子ども像・重点	①求める子どもの姿						中間評価								教職員	
	目標		子ども	教職員	保護者	地域	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価
やさしい子 (徳)	1	相手の気持ちを考える	88	96	A	90	A	81	B						100	A
	2	明るい挨拶	85	91	A	90	A	78	B	85	B				100	A
	3	友だちと仲良くしている	95	97	A	100	A	95	B	100	A				95	A
粘り強く学ぶ子 (知)	4	勉強がよくわかる	85	91	A	80	B	82	B						84	A
	5	学習する習慣	74	91	A	68	B	71	B						95	A
	6	学習や活動に臨む姿勢	69	91	A	85	A	56	B	87	A				100	A
	7	粘り強さ	88	94	A	100	A	77	B	86	B				80	A
	8	体験活動(体と心で感じ、学んでいく活動)	91			100	A	89	B	95	A				100	A
	9	遊びや運動の習慣化	88	88	B	95	A	85	B	95	A				95	A
	10	規則正しい生活	80	88	A	80	B	85	A	86	A				100	A
進んで体を鍛える子 (体)	11	健康への意識	90	94	A	100	A	86	B						100	A
	12	安全への意識	95	97	A	86	B	96	A	96	A				100	A

②重点目標達成のための具体的方策			教職員			
達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価	
1	組織マネジメント	学校運営や教育活動の改善に向けて、各分掌等がチームとして協働して取り組んでいる。	100	A		
2	カリキュラム・マネジメント	カリキュラム・マネジメントの視点に基づき、教科横断的な内容の組み立て、評価と改善、地域の人的・物的な教育資源の活用ができた。	100	A		
3	学年・学級経営	子ども一人一人の変容や努力の過程を認め、励まし、自尊感情を高める働きかけを充実させた。	95	A		
4	課題解決型研修	ICT環境を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進することができた。	100	A		
5		思考力・判断力・表現力を育成する授業を心掛けた。	100	A		
6	教育環境整備	子どもの机上やロッカー、靴箱など学習環境の整理整頓のため統一した指導を充実させた。	84	A		
7	危機管理	災害時の様々な場面を想定し、十分な備えができた。	95	A		
8	学校事務	円滑な学校運営に向けた日常的な課題や要望の把握に努めた。	100	A		
9	業務改善	業務改善や時間外勤務の削減を推進することができた。	80	A		
10	幼小・小小連携 小中一貫	小中一貫教育推進委員会の各部会を中心として、各校の情報共有が図られている。	100	A		
11	情報教育	タブレット端末を積極的に活用し、児童の情報活用能力の向上に努めた。	95	A		
12	総合的な学習の時間	学年や単元のつながりを意識した指導を行うことができた。	100	A		
13	特別支援教育	校内及び関係機関等との連携により、児童の困難さに応じた支援に努めることができた。	100	A		
14	道徳教育	自分や友達のよさを実感できる場の設定と行動を行っている。	100	A		

学校経営方針に対する教職員の
取組自己評価

学校経営方針に対する教職員の
取組自己評価

どの項目も概ね良好でした。特に、「3 友達と仲良くしている。」は、児童、教職員、保護者の3者とも90%を超えました。なお、昨年度から課題であった保護者の評価の「5 学習する習慣」「6 学習や活動に臨む姿勢」「10 規則正しい生活」は、大幅に改善しました。

(学校・家庭)で目標に届かなかった「勉強がよくわかる」と「学習する習慣」については、学校運営協議会での協議や校内担当による検討を踏まえ、改善を図ります。

中間学校評価結果 その2

全国学力・学習状況調査の質問紙と同内容で、全校児童が自分自身を振り返った結果
(令和8年度東神楽町が大切にしている教育の「核」を受けて)

③町の政策に関する内容			子ども	
			達成率	評価
1	自分にはよいところがある		85	A
2	先生は、あなたのよいところを認めてくれている		92	A
3	将来の夢や目標をもっている		92	A
4	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある		80	A
5	学校に行くのは楽しいと思う		88	A
6	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う		87	A
7	学級の友達との話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている		89	A
8	外国語の勉強がわかる		74	B

◆文章記述より

○継続したいよさ（教職員・保護者記述）

次のよさを保護者や地域の方々と共有したいと考えます。

- ・その都度両者の思いを聞き取り、相手に寄り添えるよう指導 ・体験的な活動 ・児童同士は仲が良い
- ・進んで明るいあいさつする子が多い ・異学年間のコミュニケーションの質の高さ
- ・困っている人への手助け ・学校外で、自らの挨拶や挨拶された際の返答 ・活発な子が多い
- ・地域の施設職員に感謝の気持ちの表現 ・特別支援学級や通級での指導
- ・地域資源の教育活動への上手な活用 ・困っている人がいると、助けようとする人が多い

○今後も家庭・地域と協力して、よりよい子ども達の成長に向けて取り組んでいきます。2学期もご理解ご協力をお願いします。

学校や家庭での取組に対する教職員と保護者による評価

④保護者・教職員特設			教職員		保護者	
			達成率	評価	達成率	評価
教育活動のDX化	学校は、ICTを積極的に活用し教育方針や教育活動の様子を迅速に伝えたり、児童のICT活用能力を高めている		100	A	97	A
いじめ防止	学校は、「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめ問題の早期発見、解決に努めている		100	A	95	A
地域との連携	学校は、PTAや学校運営協議会と協働し、地域の教育資源を活用して教育活動を推進している		100	A	97	A
メディアとのつきあい方	ご家庭では、メディアを使用する場合約束を決め、守らせている				81	A
小中連携	学校は、小中一貫教育事業の計画に基づいた推進により、中学校への円滑な接続が図られている		100	A		

上川教育局等による各種調査に関わる内容

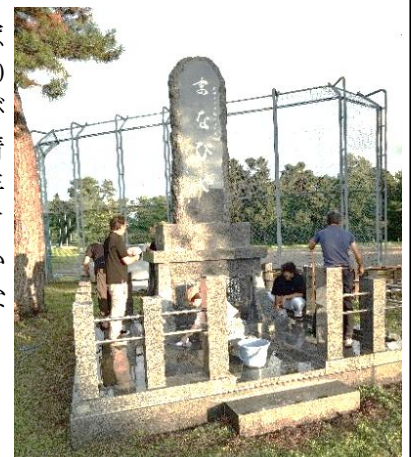
⑤児童特設			達成率	評価
1	主観性	課題の解決に向けて自分から取り組んでいる	91	A
2		授業で工夫して発表している	80	A
3	指導工夫	算数の勉強がよくわかる	88	A

9月の行事予定

- 2日（水）宿泊研修事前学習（5年特別支援）
- 4日（金）5年宿泊研修二校合同学習
校外学習（3年）委員会
- 7日（月）フッ化物洗口
- 9日（水）～10日（木）5年三校合同宿泊研修
- 10日（木）後期諸費口座振替日
- 11日（金）5年休養日 読み聞かせ（1～4年）
- 14日（月）たてわり班活動
- 18日（金）クラブ フッ化物洗口
- 21日（月）敬老の日
- 22日（火）国民の休日
- 23日（水）秋分の日
- 24日（木）芸術鑑賞会（3・4年）
- 25日（金）東中2年職場体験
- 28日（月）代表委員会 フッ化物洗口
- 30日（水）マラソン記録会 通知表配付

同窓会による「まなびや」の清掃

8月20日（木）、同窓会役員による開校100周年記念碑「まなびや」（義経公園内）の清掃を行いました。1年間の汚れが溜まっておりましたが、水をかけてこすり、きれいになりました。



<参加者>（順不同）

- ・渡辺さん ・松尾さん ・安藤さん
- ・中司さん ・斎藤さん ・須見さん
- ・校長 ・教頭